

令和 6 年度 子どもの居場所づくり推進事業 事業計画書

団体名 (こども食堂 えくぼ)

1. 事業の内容

① 事業の目的	①家で1人で食事をする、夜遅くまで1人で過ごすといった環境にあるなど、家庭的に様々な課題のある子どもたちが、食事の提供を通じ、地域で安心して過ごせるための居場所づくりに取り組みます。 食を通して地域交流の場を設けることで、様々な家庭の事情に対し食事提供、学習支援、また保護者交流から過ごしやすい地域づくりを行うとともに、地域に必要なニーズの把握をし地域貢献ができるような活動を継続的に行う。
②取り組みの内容 (次ページに続く)	1. 事業の名称 (こども食堂 えくぼ) 2. スタッフ数 (5~6 人) 3. 実施場所 (利用施設名 枚方市立牧野生涯学習市民センター) (利用施設住所 大阪府枚方市宇山町 4-5 11-1) 4. 準備食数(区分と食数) ・区分 ※以下のどちらかの記号に○をしてください。 Ⓐ: 実施1回の子どもへの準備食数を20食以上の規模で運営 B: 実施1回の子どもへの準備食数を20食未満の規模で運営 ・実施1回の子どもへの準備食数 (20 食) 5. 利用定員(1回あたり) (約 30 人) 6. 事業開始(予定)日 (2024 年 2 月 24 日) ※現在、同様の取り組みを既に実施されている場合は、その開始された日を記入してください。 7. 実施日 (原則 毎月第4土曜日) 8. 実施時間 (17:00 ~ 19:00) 9. 利用者等からの問い合わせ先(市ホームページなど公開用) 電話: 072-864-5303 FAX: 072-864-5304 Eメール: rainasu22@outlook.jp

②取り組みの内容 (前ページの続き)	10. 食材の調達方法 市からの補助金と運営資金を活用しながら購入し調達を行うが、今後、継続的に行うにつれ定員増加なども考え、フードバンクや地域の方々から無償提供いただけるような関係づくり 11. 食事の内容 カレーライス、ハンバーグ、肉じゃがなどの提供をし 食事を楽しみながら食材にも興味を持てるような家庭料理の提供 12. 利用者負担 中学生以下:無料 高校生以上:500 円 13. 食事提供以外の取り組み 異年齢交流に加え、宿題などの学習支援や工作遊びなど。 保護者の方が気軽に相談ができる、保護者交流の場。 地域との関りを広げ、地域活性化。
② 安全管理の考え方	【食品・設備などの環境について】 ・保健所の指導に基づき安全管理を行う ・衛生管理の徹底及びアレルギーへの対応 【参加児童の帰宅対応について】 ・児童のみでの参加の場合は保護者の方に一報入れられるような仕組みとルールの徹底を行う
④情報発信の考え方	・実施場所周辺の幼稚園、保育所、小中学校などでの配布や掲示から情報発信を行い、地域の方が把握できるような方法の定着。 ・SNS(LINE、Instagram)を活用した紙面媒体以外の情報発信ツールを活用し、簡単な情報が取得できるような仕組みづくり。
⑤事業の継続に関する考え方	・活動を行うことで、地域の方との交流を深めボランティアとして参加いただけるスタッフの増員 ・衛生管理の徹底から安心してご参加いただけるような料理の提供 ・食事提供以外の取り組みにも力を入れる
⑥団体の活動実績	障害児通所支援事業 放課後等デイサービス・児童発達支援 ブランケット(平成 29 年 4 月～) 放課後等デイサービス・児童発達支援 いろは(令和 2 年 5 月～)
⑦自由記入 (その他提案等があれば)	

(様式第2号)

2. 実施のスケジュール

	実施予定回数	実施の概要
4月	実施予定回数 _____ 1 回	4/27(土)
5月	実施予定回数 _____ 1 回	5/25(土)
6月	実施予定回数 _____ 1 回	6/22(土)
7月	実施予定回数 _____ 1 回	7/27(土)
8月	実施予定回数 _____ 1 回	8/24(土)
9月	実施予定回数 _____ 1 回	9/28(土)
10月	実施予定回数 _____ 1 回	10/26(土)
11月	実施予定回数 _____ 1 回	11/16(土) ※第4土曜日が祝日の為
12月	実施予定回数 _____ 1 回	12/21(土) ※第3土曜日に開催

(様式第2号)

	実施予定回数	実施の概要
1月	実施予定回数 _____ 1 回	1/25(土)
2月	実施予定回数 _____ 1 回	2/22(土)
3月	実施予定回数 _____ 1 回	3/22(土)

実施予定回数（補助対象となる回数：週1回が上限）の年度合計

_____ 12 回・・・①

3. 計画に基づく申請補助額

運営経費

※上記①の回数に、準備食数の区分が「A」の場合は、7,000円、「B」の場合は、5,500円を乗じた金額

金 _____ 84,000 円 ・ ・ ・ ・ ・ (1)

初期経費（新たに補助金の交付を受ける団体のみ）

金 _____ 100,000 円 ・ ・ ・ ・ ・ (2)

合計 ・ ・ ・ ・ ・ (1) + (2)

金 _____ 184,000 円

令和 6 年度 子どもの居場所づくり推進事業

収 支 予 算 書

団体名 (こども食堂 えくぼ)

運営経費

収 入

項 目	予算額	内 訳
市補助金	84,000 円	7,000 円 × 12 回
参加費 (高校生以上の参加者からの徴収金)	60,000 円	高校生以上 500 円×10 人×12 回
その他収入金 (団体自己資金、寄付金等)	10,000 円	
合 計	154,000 円	

支 出

項 目	予算額	内 訳
食材費	84,200 円	提供メニューに応じて内訳変更
消耗品費	円	
備品購入費	円	
謝礼金	円	
使用料・賃借料	64,800 円	5,400 円×12 回
光熱水費	円	
保険料	5,000 円	
印刷費	円	
通信費	円	
修繕費	円	
食品衛生責任者となる ための講習の受講料	円	
合 計	154,000 円	

初期経費 (新たに補助金の交付を受ける団体のみ)

収 入

項 目	予算額	内 訳
市補助金	100,000 円	
その他収入金 (団体自己資金、寄付金等)	円	
合 計	100,000 円	

支 出

項 目	予算額	内 訳
備品購入費	100,000 円	食器、調理機器、保管する入れ物等
施設改修費	円	
合 計	100,000 円	

※事業に要する支出額から事業に係る収入額(参加料や団体自己資金、寄付金等)を控除した額(実支出額)が、補助限度額を下回る場合は、実支出額が「市補助金」となります。